



2003年7月11日

報道各位

松下電器産業 株式会社
株式会社 日本総合研究所

法人向けインターネットバンキングシステムを共同開発 金融機関へASP方式にて提供

松下電器産業 株式会社(本社:大阪府門真市、社長:中村 邦夫、以下松下電器)と株式会社 日本総合研究所(本社:東京都千代田区、社長:奥山 俊一、以下日本総研)は、ASP※方式によるインターネット版ファームバンキングサービスを共同で開発、2003年10月から各金融機関へ提供します。

ファームバンキングサービスは、金融機関と取引先企業のパソコンなどのOA機器を通信回線で結び、企業からの振込・振替依頼データや、金融機関からの口座入出金明細、残高などのデータを相互に送受信可能とすることで、取引先企業の業務の効率化に貢献するサービスです。近年のインターネットの普及に伴い、既に個人取引においてはインターネットバンキングの利用が一般化してきておりますが、法人取引においても、この動きが本格化して来ることが予想されております。

松下電器は、過去16年に渡るファームバンキング事業において、専用端末機(累計22万台)とパソコン用パッケージソフト(累計18万本)で累計40万システムを336の金融機関を通じてご提供し、業界トップの実績を持っております。また、日本総研は、過去34年にわたり三井住友銀行を始めとした金融業界向けの業務システムの開発、システム基盤の構築及び運用管理において数多くの実績があります。

本サービスは、金融機関に対し、本格化する法人向けインターネットバンキングサービスの拡大に素早くかつ低コストでご対応いただくため、三井住友銀行向けに開発した法人向けインターネットバンキングサービスをASP化してご提案・ご提供するものです。

本サービスは、金融機関の取引先企業にWEBブラウザとメールソフトをご用意いただくだけで、従来の専用端末機及びパソコンソフトによるファームバンキングサービスと同等のメニュー、機能を実現します。

特長として、

- ①ASP方式での提供であり、金融機関の初期費用、システムの運用コストを大幅に軽減
 - ②振込先として最大500件のマスタ登録・送信が可能
 - ③従来のファームバンキングを利用しているユーザの登録データの移行が可能
- という点が挙げられます。

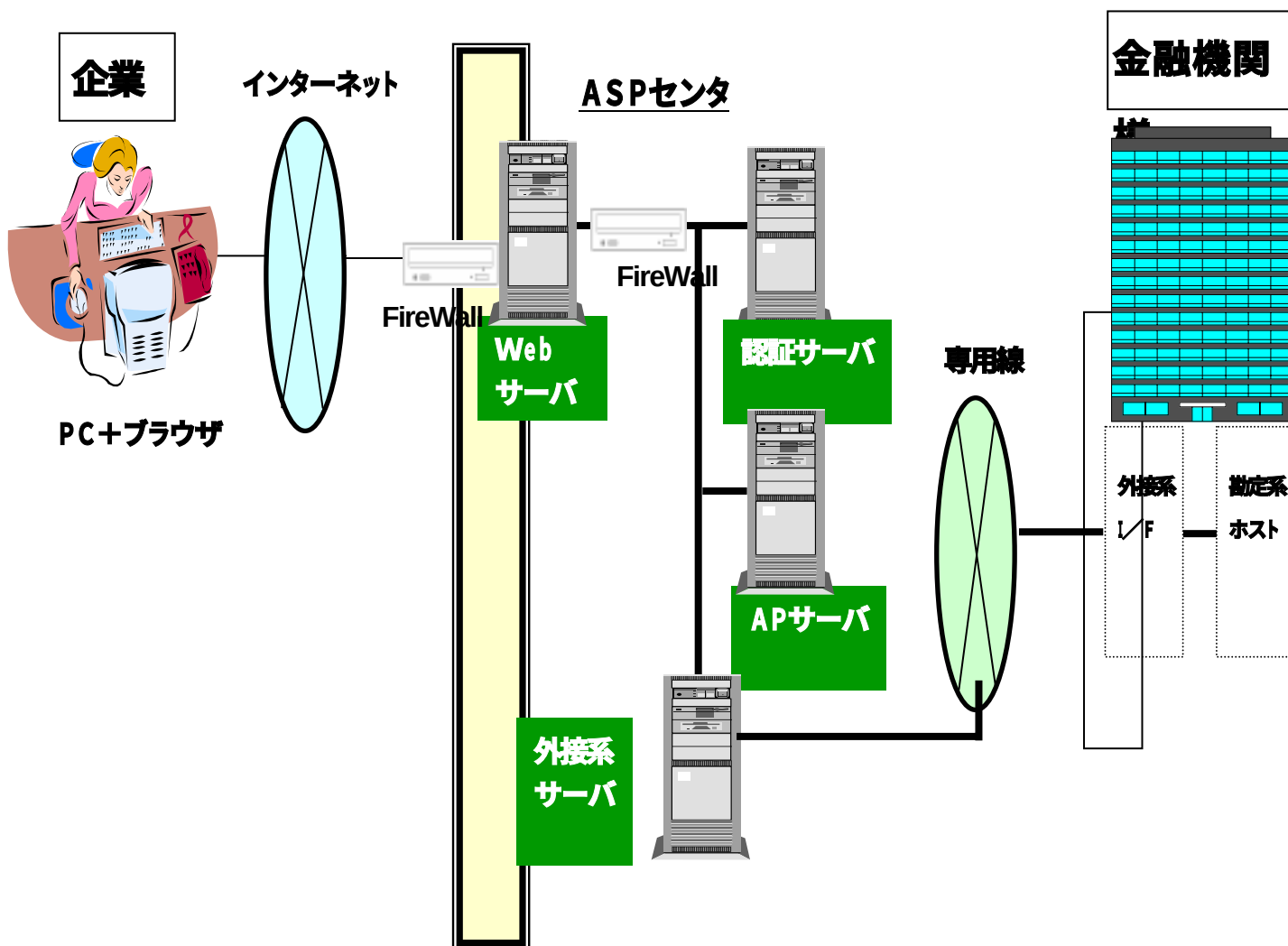
※ASP:Application Service Provider:利用者にシステムを販売する代わりに、利用契約で、アプリケーションの使用を提供するサービス。アプリケーションは利用者側にインストールする代わりにセンター側に設置するサーバーなどにインストールし、主としてパッケージソフトをインターネット、VPNなどのWANを通して提供する。

【問合せ先】

松下電器産業 株式会社 パナソニック システムソリューションズ社				
一般のお客様	金融グループ	金融第一チーム	加藤	03 - 5460 - 2606
報道関係者様	経営企画グループ	広報担当	遠田	03 - 5460 - 2865
株式会社 日本総合研究所				
一般のお客様	金融営業部		江田	03 - 5431 - 6582
報道関係者様	広報部		佐藤	03 - 3288 - 5360

以 上

[全体システム概要]



[主な提供サービス・機能]

一括データ伝送サービス	総合振入、給与・賞与振入、口座振替請求・結果照会、個人住民税納付サービスなど
リアルタイム系サービス	残高照会、入出金明細照会、振込・振替など
業務支援機能	マスタ並べ替え、「銀行コード支店番号」照合、「送信完了」メール通知など